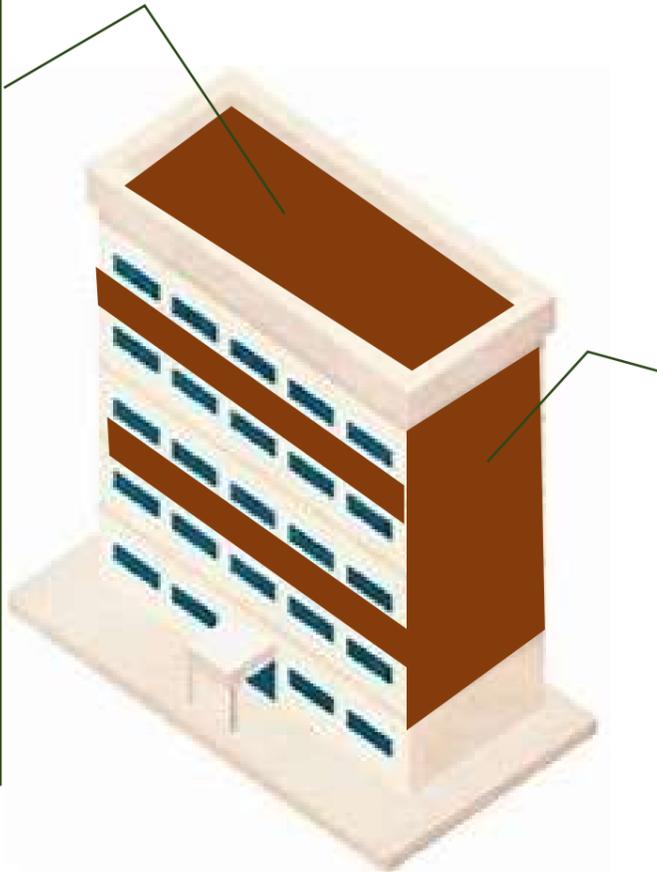


ガラス基板ペロブスカイト太陽電池の施工場所例

環境に優しい、低照度発電、両面発電、シリコン比で入射角により20%発電量増、温度損失が低い

屋上平行設置

- ① 平行置きで設置量増
- ② 風圧荷重減で架台軽減
- ③ 平置きで夏場の発電量アップ
- ④ ZEB補助金活用化可能
(既存2000㎡未満、省エネ率75%以上、2/3補助、パワコン工事費対象)



外壁設置

- ① 外壁設置可能
- ② バルコニー、屋上などの手すり設置可能
- ③ 入射角10~40° Siにより20%アップ
- ④ 建築一体型補助金活用化可能 (1/2補助、パワコン工事費対象)

※夏場の電気料単価が高い時に有利 (太陽位置が真上)



バルコニーなど

- ① 屋上手すりやバルコニー設置
- ② シリコン比で入射角により20%発電量増
- ③ 両面発電で発電量アップ
- ④ 建築一体型補助金活用化可能 (1/2補助)



カーポートへ設置

- ① 両面発電する為、発電量がアップします
- ② ソーラーカーポート補助金活用可能 (1/3補助、カーポート本体も補助対象)



ガラスビルの室内側から設置

- ① 垂直設置で、一般太陽電池より、発電量がアップ
- ② 遮熱により空調電気使用料金大幅削減
- ③ 建築一体型補助金活用化可能 (1/2補助)

※補助対象となる設備は、パワコン、配管配線、工事費などです
※その他、補助要件があります